

部活動支援モデル事業

活動報告会議 越谷アルファーズ GM青野



1 取組内容

(1) 委託事業申請者

越谷アルファーズ、埼玉県、越谷市教育委員会

(2) 実施主体

アルファーズスクール事業部（連絡先：090-7251-6911）

(3) 役割分担

越谷アルファーズ：競技指導、校長先生への報告

越谷市教育委員会：学校との連携

(4) 活動場所

越谷市立新栄中学校、北陽中学校、平方中学校、北中学校

(5) 活動内容

ア 曜日・時間 10月～土曜日 2時間1セット、1日2回
(男女)

イ 活動種目 バスケット

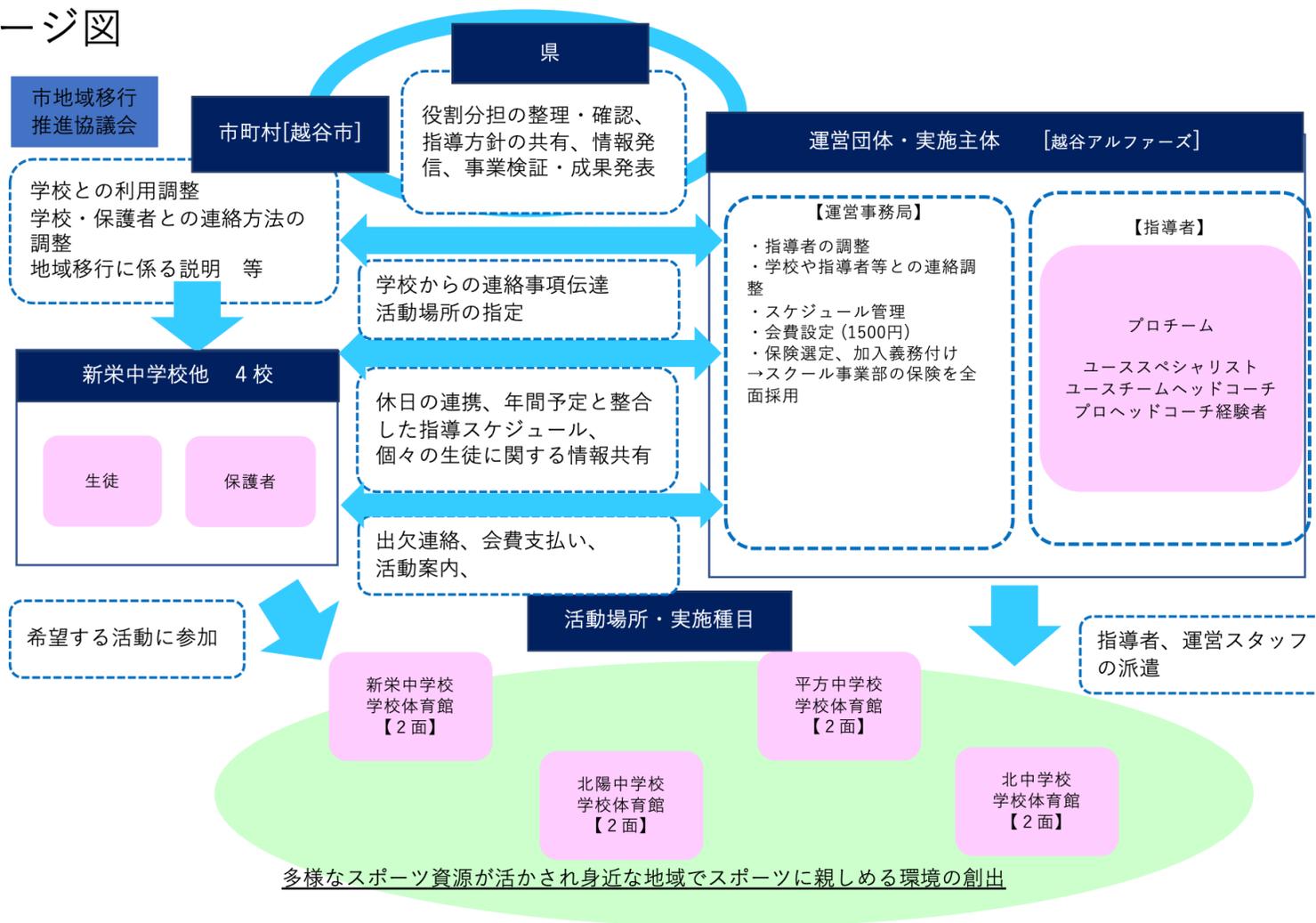
ウ 多様な経験の機会 試合観戦を通じプロ球団の運営体験
(試合観戦)

エ スケジュール

実施モデル

- 対象：越谷市北部の中学校 4 校 バスケットボール部員 男女120名
- 場所：4 校の体育館を使用 08:00-13:00まで
- 時間：男子08:30-10:30 女子11:00-13:00 30分で入れ替え
- 指導者：越谷アルファーズ プロコーチ(GM、ユースヘッドコーチ)
- 開催回数：10月-2月の間 6 回開催
- イベント：無料試合観戦を 3 回(保護者は特別優待価格)
- 受講者負担：1500円(スポーツ保険込み) × 70名 = 105000円規模

事業イメージ図



年間スケジュール

| 時期 | 計画事項 | 備考 |
|-----|-------------------------------------|-----|
| 4月 | 検討会議の開催（関係者間の顔合わせ、方針の確認） | |
| 5月 | 拠点地域における実施準備 各学校長との打ち合わせ | |
| 7月 | 校長会にて告知、承認、現地調査 | |
| 9月 | 保護者向けZoomビデオ説明会の実施 | |
| 10月 | 活動開始 活動後校長先生への報告 | |
| | 地域活動 試合観戦活動 実施 | |
| 11月 | 拠点地域・保護者等へのアンケート調査実施 試合観戦も含めた安全性の確認 | |
| | 1回目の活動を終えてのフィードバック会議実施 | |
| | 地域ミーティング報告資料作成 | |
| 12月 | 地域ミーティング開催 | 県主催 |
| 1月 | 地域ミーティング開催 | 県主催 |
| 2月 | 検討会議の開催（成果報告、来年度に向けた検討課題） | |
| 3月 | 全6回プラス課外活動も実施終了 | |
| | 事業完了報告書・成果報告書等の作成 | |

準備

※越谷市スポーツ振興課のご尽力頂きました

1) 場所の確保

- 各学校長に主旨、見込める効果などを共有し、場所を貸して頂くお願いをする

2) 参加者

- 部活動の顧問の先生のご理解のもと、部員への連絡

3) 保護者への説明

- **Zoom**を使い保護者への説明会を行った

管理アプリ[BAND]登録

内容

- ・ スケジュール管理
- ・ 当日の諸注意
- ・ 実施内容の共有
- ・ アルファーズの情報など

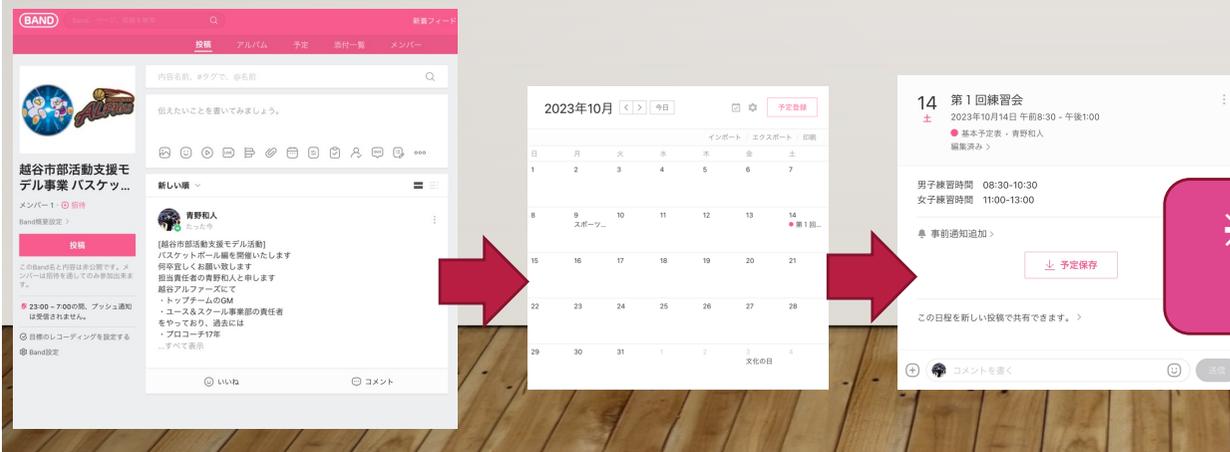


越谷市部活動支援モデル事業 バスケットボール

※出欠登録は親が行う

この参加を待っています。

QRコードをスキャンして参加しよう!



管理アプリ[BAND]活用 「出欠管理」 「共有」 「連絡」

内容 ・説明

報告

チームの様子

青野和人(越谷アルファーズGM)
2023年12月19日 午後4:49

【平方中学校 会場案内】
今週土曜日の学校の案内です
スケジュールに住所書いてあるので参考にしてください。
08:00ごろから我々がスタンバイを始めます
生徒が一人一人しっかりと挨拶出来る素晴らしい学校でした！
入り口：2つありますが向かって左の入り口になります
...すべて表示



青野和人(越谷アルファーズGM)
2023年12月4日 午前9:39

11/11 第3回部活動支援練習会
フットワーク
①ウォームアップ
ドリブルのスキルに着手「2コンボ」、「インアウト」、「パンチドリブル」など
*姿勢の話、ボールの位置の話、頭の位置の話
②1on1ドリル
...すべて表示



VS 青森
我々はバスケが出来ることに感謝し、全力を注ぐ事が指名として戦います。
ここまで全く予想と反し12敗。そのうち半分は接戦を落としている。怪我人を
言い訳には出来ませんし、今回は状況によっては順位が入れ替わってしまう。
年明けの気合いの入った練習は今日の出だしに良い影響を与えていくと思いま
す
相手は簡単にいうと「ガツガツ削ってくるチーム」プラスジョーダン選手とい
う飛び道具があります
...すべて表示



実施 6回をテーマに沿って

- 第1回「速攻に関して」速攻時のパス、シュート
- 第2回「リバウンド」身体の使い方、競り合い方
- 第3回「lonl」ハーフコート、速攻時でのlonl
- 第4回「3on3以上のグループ戦術」ドライブローテーションに対する攻撃
- 第5回「時間を意識した5on5」ゲームクロック、ショットクロックを意識
- 第6回「ゲーム戦術」目的を持った戦い方

終了後はレポートを校長先生へ共有

共に男子35名-女子は34名ほど

第一回部活動支援モデル事業 実施報告

越谷アルファーズ
青野 和仁

10/14 北園中学校 男子43名：08:30-10:30 女子37名：11:00-12:00 実施
※後援人数が増えることが出来ました
テーマ：「トランジションオフENSE」
基礎練習を交え、参加選手のレベルを観察し、適切なアプローチを目指した。
「速攻」という早い展開の中で判断する考え方とそこに繋がるスキル練習を行った。
講師：青野、小嶋、田中 観戦協賛：小此木、鈴木

【メニュー】
1) ストレッチ⇒ゴールハンドリング 15分程（基本姿勢やリズムの話）
給水 1分
2) ステーション ドリル 20分×2 2グループに分かれて行う
【グループ1】 2on1 ドリル
・ 2on0のバスケットからのフィニッシュ。パスの機会を習得
・ ハーフコート。2対1のラリー。奪い方や相手がの強化
※リングが故障で1つ使えなかったため、メニューを修正し、ハーフコートメニューに変更
【グループ2】 アイニッシュドリル
・ 3種類のシュート習得を目指す
・ 確認の意味で2on1も実施
3) ゲーム 2ゴール先取のゲームを開催
2列に分け、先頭から8人出る。2ゴール決まったらすぐ続きを再開



【生徒の反応】
喋ってバスケットをする文化が少ない。目的意識を持って全力でプレーする選手が多く観られた。規律のあるチームと自発的になかなか動けないとの差が大きくあり、練習メニューの説明に時間が思ったよりも取られた。

【改善点】
・ 足りない分のゴールの持参、ヒプス案内(男子)、ゲーム形式の時に指導頻度を増やす。

【大変だったところ】
・ 特定のチームのみこちらの定めたサイトに登録出来ていない生徒、取り込みができていない生徒が数名
※前 11/11(土)はリバウンド、をテーマと考えています(試合のレベル分け)

第4回部活動支援モデル事業 実施報告

越谷アルファーズ
青野 和仁

12/23 平方中学校 男子31名：08:30-10:30 女子33名：11:00-12:00 実施
※後援人数が増えることが出来ました！
テーマ：「チーム戦術」
これまで個々の技術レベルが多かったため、4回目以降はグループ戦術として、「ドライブアクション」や「スペースを使った戦い方」を理解してもらいながら考えてバスケットをできるように強化した。

講師：青野、小嶋 観戦協賛：田中

【メニュー】 ウォームアップの後
1) 男子「ハンドリング、2人パスの機会」 女子「2人の合わぬシュート」
2) 2つに分かれる
・ 【グループ1】4人のスペースングのシューティング
・ ハーフコート 4on4
・ 【グループ2】ドライブアクションの2on2
3) ゲーム 2ゴール先取のゲームを開催
2列に分け、先頭から8人出る。2ゴール決まったらすぐ続きを再開
※自己申告で2つのレベルに分けた。

【生徒の反応】
前田副団に男子の成長と意欲的に参加が見られ、とても良い内容でバスケットができていた。個人練習時に何を意識して練習したら良いかのレクチャー時には改善もあり、とても良い質問ができていた。
その反面女子は少し遅れややる気のない態度などが出てくるようになった。後援校の子にまねしてのことなので、さらにウォーミーして気持ちの部分を引き上げを後で出来るように心がけます。



実施 試合観戦

- 練習時にチケットのやり取り
- 各自自由に観戦
- 2階席の案内
- 多い時は100名以上

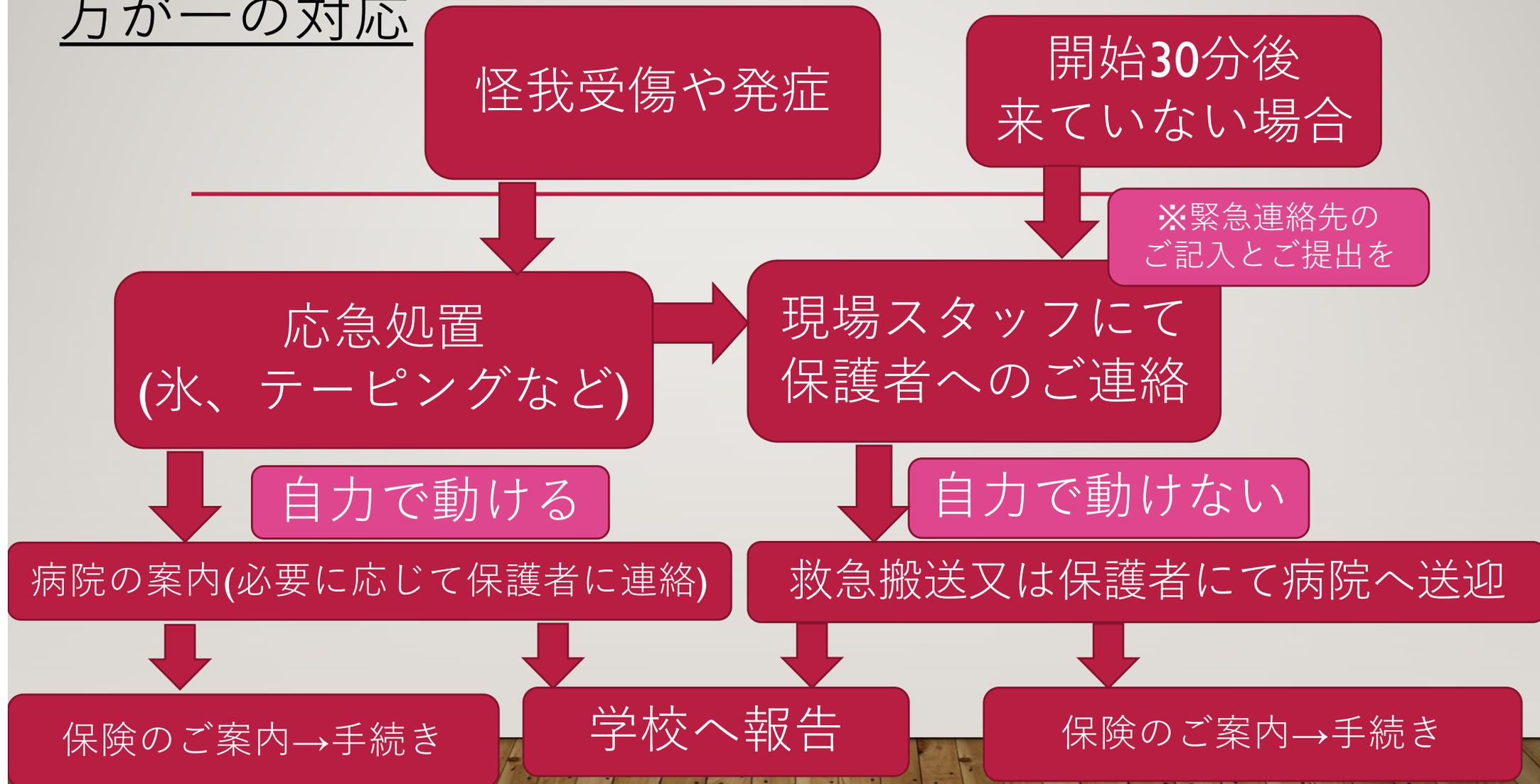


**プロの選手の振る舞い、
スキルを直に見て学ぶ**

**試合観戦の一体感から
チームスポーツを学ぶ**

- 家族でお越しになる家庭と友達同士でグループで観戦などそれぞれの使い方があった

万が一の対応



改善点①

- **指導者との連携**

指導者からのヒヤリングをし、要望に応えたり、こちらから提案の場があってもよかった。※校長先生への活動報告で終わっていた

- **費用**：負担額1500円は持続可能にするためには改善すべき(70%の参加率)
必要性を理解していただき、3000-4000円くらいに上げるのは

例) アルファーズクリニック 1回 3000円

試合チケット 最低1枚2000円価格×2

改善点②

- **モチベーションの維持**

1 回目は女子が高く、男子はあまり乗り気ではなかった

→ 3 回目から逆転現象。女子が慣れて怠慢に、男子はまとまるが強く盛り上がる

- **Bandのアプリと集金方法**

部員への伝達がされてなく、アプリやお金を知らない生徒が多かった

振り込みの名前や期限を守らない方がかなり多かった

良かった点①

- **上達の特徴**

- ・ 特に初心者の成長が著しくレベル差がなくなった。
理由：自主練習の方法を伝授→部活動の合間に練習
- ・ 他校との交流で目標ができ、共に成長したい空気作りが出来た。

- **個別の意識の変化**

- ・ 基本的に上達を見つけ、褒めることを強調指導→気持ちを開き、ミスに対して怖がらず、思い切ってトライするようになった

良かった点②

- **試合観戦効果**

- ・ 試合前のワークアウトや、シュートの上手い選手からの感覚を目で見て吸収し、楽しんでまねをして上達につながっている
- ・ プロの試合の運び方「目的を持った戦い方」「時間の使い方」「ディフェンスの重要性」など本格的な試合から学べた

- **保護者との連携や報告**

- ・ **Band**を通じて、指導内容を共有したり、普段のトップチームの様子や考え方に触れる機会からお子様の好きな競技への理解へと繋げている
- ・ **DM**にて個々の家庭の問題などと向き合うことができ、不登校の子の参加を促した

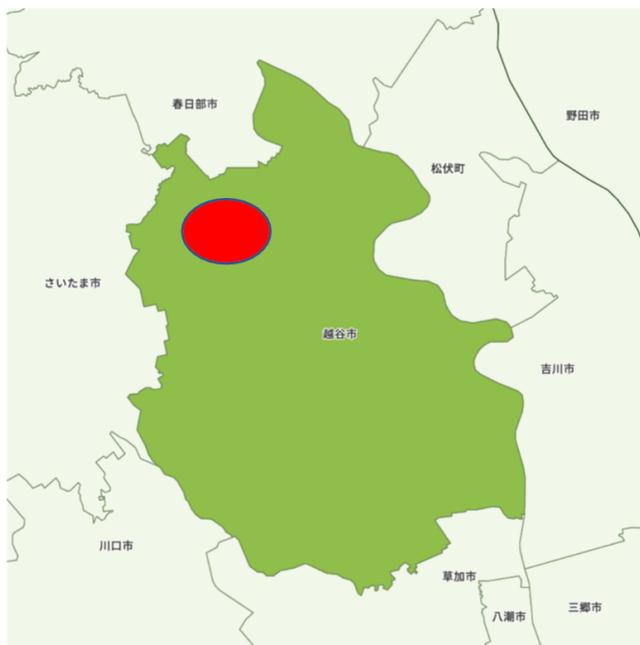
今後

- 同様の活動を他の地域でも展開できれば
- 一度にできない場合、4ヶ月を1クールに、3拠点×2を行えば越谷市内全ての中学校を網羅できる
→時期をバスケットシーズンにしなくても良い
- プロチームということで、スポンサーと繋げたりしてwinwinの形も可能か
→栄養面のサポート(補助食)や学習(塾)に関する事など

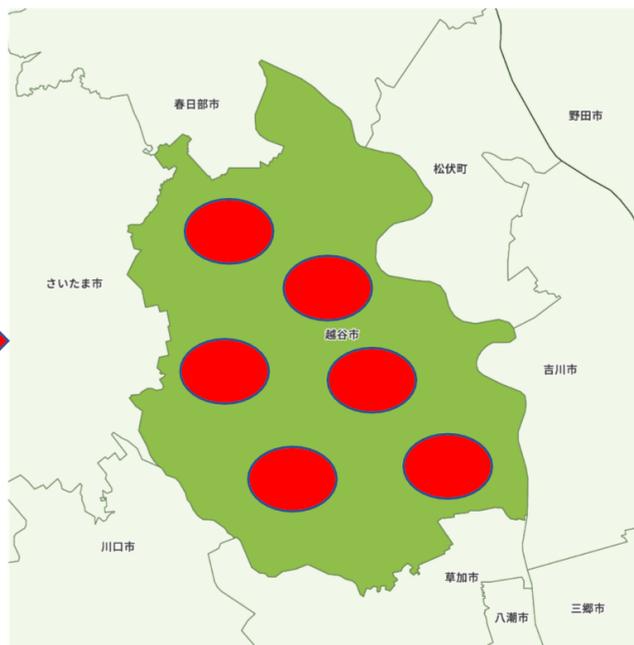
活動展望

2023-2024に実施するモデルケースを参考に
次年度からは6カ所に増やし、3-4校を合同実施して越谷市全
ての中学校の部活動へのサポート体制を整える

2023-2024



2024→



練習だけでなく、試
合を目的としたイベ
ントも企画していく

意欲のある指導者にも
指導者講習会も
実施可能

ありがとうございました

